

後期基本計画の策定にあたって

1. 計画策定の趣旨

本町は、平成 18 年の合併による“新南部町”の誕生以降、これまで平成 29 年度を目標年度とした総合振興計画に基づき、「名久井岳と馬淵川に抱かれ 自然・環境・福祉に恵まれた交流のまち」を将来像に、「保健・医療・福祉プロジェクト」、「達者村プロジェクト」、「協働・参画プロジェクト」の 3 つの重点プロジェクトと分野別施策によるまちづくりに取り組んできました。

平成 30 年度からの「第 2 次南部町総合振興計画」では、これまでの取組状況や現在の本町の状況、社会情勢の変化などを勘案しながら、新たに 10 年先に向けたまちの目指すべき方向性を明確化することで、多様な主体がまちづくりの方向とそれぞれの役割を理解し、協力・連携体制を基に、まちづくりの計画的かつ着実な実行を図ることを目的としました。

これに基づき策定した前期基本計画の計画年度が令和 4 年度で終了するため、総合振興計画の目標達成に向けた進捗状況や実績を検証するとともに、町民の皆さんと行政が一体となって引き続き魅力あるまちづくりを進めていくため、令和 5 年度からの 5 年間を計画期間とする後期基本計画を策定しました。

まちの将来像

**みんながつながり達者に暮らす
笑顔あふれるまち 南部町**